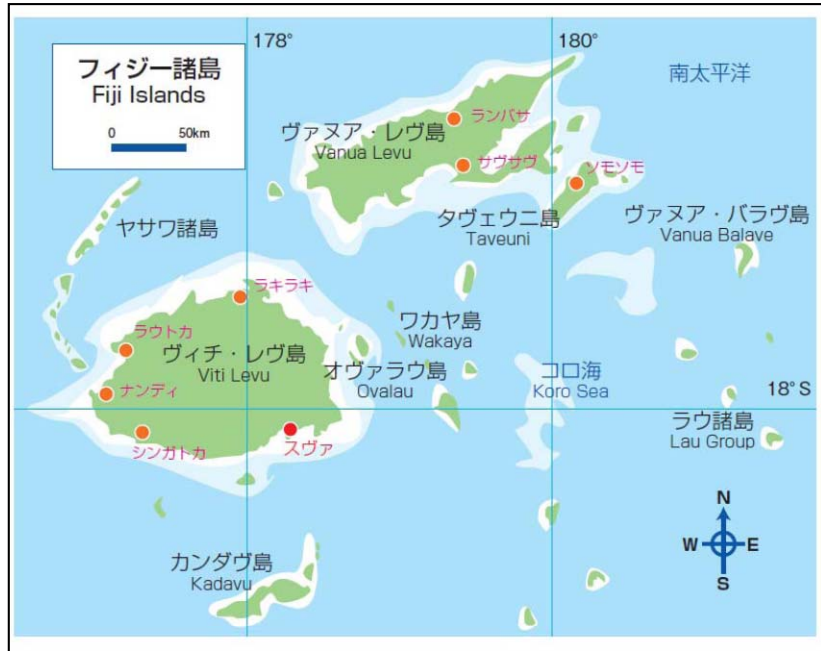


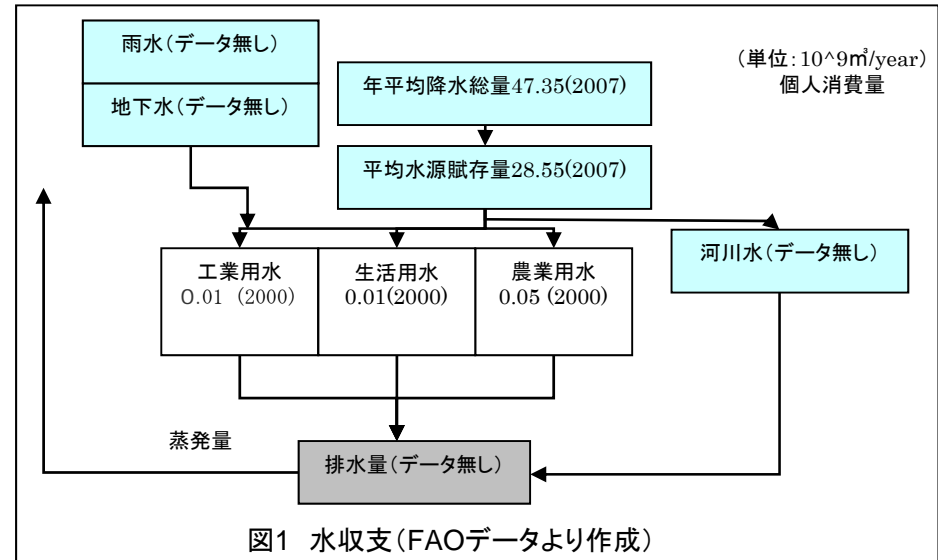
1. 概要

- 国土：18,333km²（四国とほぼ同じ）
 - 約300の島々により構成されておりそのうち106島が有人島
 - 火山島であるViti Levu (10,386km²)とVanua Levu(5,534km²)の2つの主要島で全国土面積の87%を占める
- 人口：約85万人(World Back,2005)
 - 人口増加率1.41%
- 首都：スバ(ビティレブ島)
 - 国内人口の3/4が居住している



2. 特徴

- 地理・気候
 - 2つの主要な島以外の島嶼部には山地はなく、石灰岩より構成される平坦なサンゴ礁の島である
 - 熱帯雨林は比較的大きな島の南東部に発達する一方、北東部の乾燥地にはサバンナや草原も見られ、河口部には計45,000haのマングローブが発達している。
 - 南東部は降雨量が多く、熱帯雨林地域
 - 北西地域は降雨量が少ない
- 経済情勢
 - GDPはUS\$2,073
 - 中所得開発途上国に位置づけられ、社会指標も比較的高い
 - GDPに占める割合は、農業8.9%、製造・建設業13.5%、サービス業他77.6%(2004年)97で、無償援助に依存する周辺諸国とは違った位置づけとされている。
- 水資源
 - 4つの水系：「Rewa川水系」「Ba川水系」「Nadi川水系」「Singatoka川水系」
- 水利用
 - 国家全体の水資源量は28.55(km³/年)(2008)であり、内訳は農業が71%、産業が14%、市民生活への利用が14%である。
 - 屋根から雨水を得る仕組みは国全体に広がっている



フィジーの水に関する主な動き

3. 上下水道事業

- 上水道
 - 2011年までに、都市部における95%人口と地方集落における人口の80%が安全な水を確保できるようにする
 - 都市部において普及率は約70%である
 - 安全な水を確保できる割合113は、国全体では47%でありその内、都市部は43%、農村部は51%となっている
- 下水道
 - 下水設備の普及率全体で71%、都市部では87%、農村では55%である

4. 水に関する行政機関

- 財務・国家計画・砂糖産業・公共事業省
 - 水利権に基づいて河川から取水し水資源確保の為、地下水開発及びダム建設なども行っている
- 鉱物資源局
 - 地下水資源に関して責任があり、政府の水資源政策の発展やモニタリングや環境保護を目的とした、資源調査、地下水モニタリングを実施

5. 水に関する政策

- 中期開発戦略
 - 全国民に対して安全で、適切で快適な水利用と排水設備の整備が提供され、設備維持や管理を効率化させコストを削減する必要があるとしている
- 国家開発計画
 - 地方集落人口に対するトイレ設備の普及もしくは廃棄物処理率を45%から80%に改善する
 - 鉱山付近における河川の水質を許容レベルに維持する

6. 課題とニーズ

- 渇水対策
 - 水道設備が整っていない地域においては、渇水時における水不足が深刻であり、下水が水位低下することによる河川の水質悪化も深刻である
- 治水
 - サイクロンで深刻な被害を受けることがある
 - 堤防等はあまり整備されておらず、一部河川においては治水目的の浚渫を行っている
 - 護岸についても堤防の設置はない
 - ダムについては、貯水と発電を目的とした2つのフィルタイプのダムが建設されている

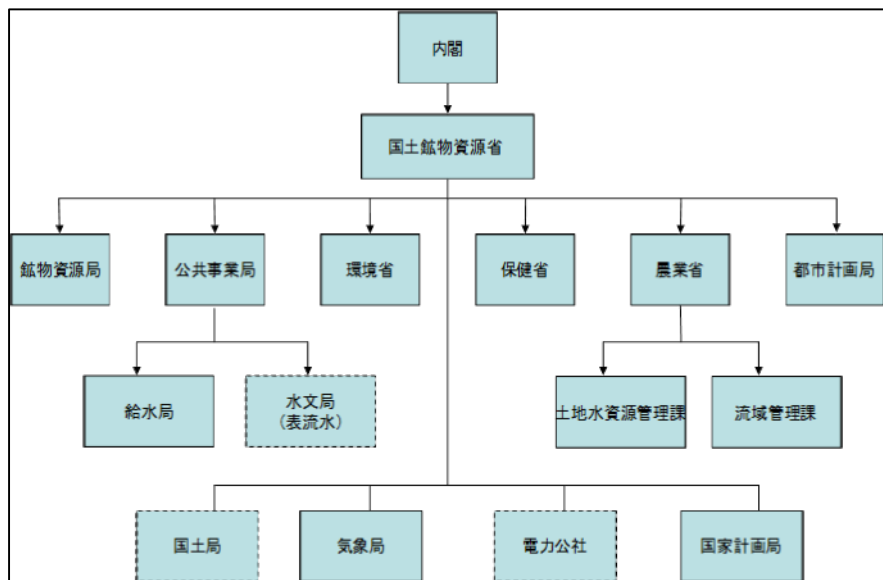
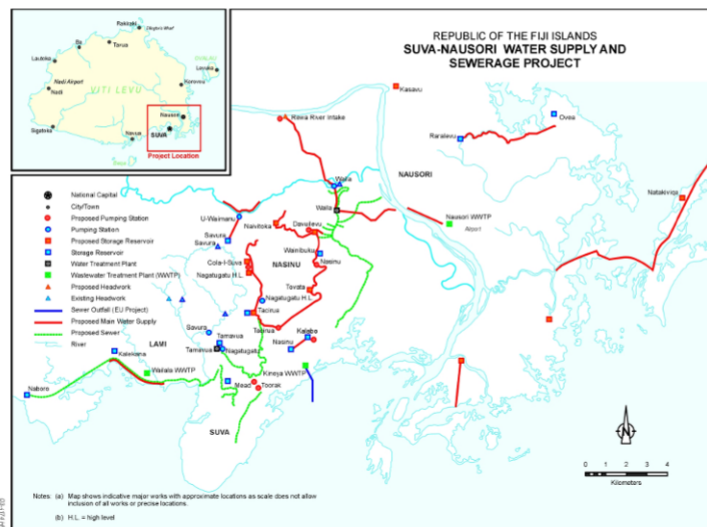


図2 水資源関連 政府組織図



都市部における上下水道整備事業